

ひと夏の水泳に感謝

校長 村上俊二

夏休みも残り二週間ほどになりました。六月十七日にプール開きをして以来約二ヶ月、子どもたちは事故なく楽しくきれいなプールで水泳をする事ができました。

特に夏休みに入ってから、暑い最中シルバー人材センターのお二人の方、そしてPTA会員の皆さんに管理・監視のお世話をいただきました。おかげで子どもたちは、日焼けした体の色に比例して、泳ぎの技能がぐんと向上した姿を校内水泳記録会で見せました。

私はこの神石小学校の児童が、休み中プールで泳ぐ様子を見て感心したことが二つあります。一つは、リーダーの六年生を先頭に、全員がきちんと整列してお世話してくださる方へ「お願いします」「ありがとうございます」と挨拶して始め・終わりができることです。二つ目は、遊泳時間は、どの学年の子も一方向に向かって、黙々とクロール・平泳ぎ・バタフライなど自分の目指す泳ぎを練習する姿です。

お世話くださる地域・保護者の皆様の気持ちに確かに応える、神石小学校の子どもたちの成長した姿です。